2026年11月16日

各　位

会 社 名　株式会社イクヨ
代表者名　代表取締役社長　孫　峰
（コード：7273 東証スタンダード）
問合せ先　ストラテジック・デザイン部
（TEL：03-5843-0808）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2026年５月15日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2027年３月期通期連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表いたしました予想から変更しておりません。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異

（１）2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	16,896	638	520	13	0.45
今回発表実績（B）	13,205	△900	△949	△775	△26.52
増減額（B－A）	△3,691	△1,538	△1,469	△788	－
増減率（%）	△21.8	－	－	－	－
（ご参考）前期中間期実績（2026年３月期中間期）	14,220	423	303	2,982	136.65

（２）差異の理由

当中間連結会計期間におきましては、国内の自動車部品事業において原材料価格の高騰が続き、価格転嫁までのタイムラグにより利益が圧迫されました。これに対し当社グループでは、主要顧客である完成車メーカーとの価格転嫁交渉を順調に進めており、引き続き交渉体制の強化を図ってまいります。

また、中国子会社におきましては、主要顧客である欧州系完成車メーカーの中国市場における販売が伸び悩んだことに加え、中国国内でのEVシフトの進展により内燃機関向け部品を取り巻く事業環境が厳しさを増したことから、売上高が減少いたしました。コスト管理の徹底等により単体ベースで利益は確保しているものの、売上高の減少に伴う影響を吸収するには至っておりません。今後は、EV・新エネルギー車向け部品の拡販や新規顧客の開拓等を通じて、事業環境の変化に対応してまいります。

さらに、エネルギー分野やWEB３領域をはじめとする新規事業の育成に係る先行費用が発生いたしました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益のいずれも前回公表の予想を下回り、営業損失900百万円、経常損失949百万円、親会社株主に帰属する中間純損失775百万円を計上する結果となりました。

２．2027年３月期通期連結業績予想について

通期の連結業績予想につきましては、上記「１．（２）差異の理由」に記載のとおり、第２四半期（中間期）の業績は前回公表の予想を下回りました。下期におきましては、価格転嫁の進展による採算改善に加え、生産効率化・コスト削減の具体策に取り組み、収益の回復に努めてまいります。

また、2026年８月４日付「事業譲受に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社は株式会社EVモーターズ・ジャパンよりEVバス事業を譲り受けることとしておりますが、譲受価額、譲り受ける資産（土地、建物、機械、設備等）および承継する製品保証の内容等が現時点において確定しておらず、当社グループの連結財政状態に与える影響を見積もることが困難な状況にあります。

加えて、株式会社EVモーターズ・ジャパンは、品質保証・管理体制やガバナンス面での課題を抱える中で業績が大きく悪化し、民事再生手続に至っております。当社は、本事業譲受後、当社が長年培ってきた品質管理プロセスや経営ガバナンス体制を導入し、同事業の早期の立て直しを図ってまいりますが、同社が置かれている現在の事業環境のもとでは、受注・売上の回復時期や再建に要する費用等を見通すことが難しく、本事業譲受が当期の連結経営成績に与える具体的な影響を現時点で合理的に見積もることは困難な状況にあります。

以上のとおり、本事業譲受をはじめ現時点において合理的に見積もることができない事項があることから、通期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表いたしました予想を変更しておりません。なお、当該予想には本事業譲受による影響を織り込んでおりません。今後、本事業譲受による影響が判明し、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上